

田尻だより

平成 17 年

1月 号

Vol. 22

次回の田尻便りは
2月発行予定!

新年、あけましてお

めでとうございます。

よいお正月をお迎えに
なれましたか。

田尻では昨年末のク
リスマスの日から雪が
どんどん積もりはじめ、
お正月にはすっかり雪
化粧となり、とても風
情あるお正月を迎える
ことができました。



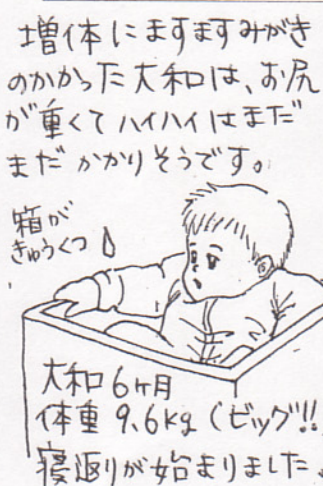
〔霧氷〕

一月二日、この日の
早朝はとても冷え込み、
実に氷点下一四度まで
下がりました。そのた
め、田尻では霧氷が見
られました。

霧氷とは、空気中の
水蒸気が凍って樹木に
附着した、氷の結晶の
ことです。天気の良い
暖かい日に雪が溶け、
その夜急激に冷え込む
と、翌朝霧氷が見られ
ます。そんな日は「華
が咲いた」とか「冬の

桜だ」などと言います。
氷の結晶をびっしり
と枝にまとわせ、朝日
を浴びてほのかに桃色
を帯びた霧氷はまさに
桜のようで、とても精
巧で繊細な氷の彫刻の
ようにきらめく姿は、
何ともいえない幻想的
な美しさです。

この日、蕪栗沼では
沼を囲む全ての木々が
桜の華を咲かせ、たく
さんの雁が田んぼを目
指して一斉に飛び立つ
たそうです。



米 曆 ~こめごよみ~

- ~12月12日 わら上げを終えま
した。
- 12月14日 米検査をしました。
- 12月28日 出荷場・倉庫などの
大掃除をしました。

(わら上げの最終日は大雨の直
前だったため、夜中の10時近く
まで田んぼに出て皆でわらを運
びました。)

嫁日記

12月中旬に、ようやく小野
寺家の新しい母屋が完成し
ました。引越しも終わり、
ようやく新しい部屋での生
活が始まる…と思いきや、
新しい母家の見物のため、
来客、来客の年末年始。

ひときわ声のトーンが高い
のはおじいさん。それもそ

のはず、自慢の大きな神棚
と大きな仏壇を見せずして
帰すはずもなく、あまりの
声の大きさに、ようやく寝
かせた子供も起きる始末。

お正月ももちろん、大勢の
親戚の人たちが集まって、
新築のお披露目も兼ねたお
年始で始まって…。もう三
が日も過ぎたのに、未だに
初詣にも行けません…。